

早期発見と暖かい 支援が必要です



自閉症は治療して「治る」ということはありませんが、養育や教育の工夫で能力を伸ばしたり、本人や家族を楽しんだりできます。そのためには診断を受け、適切な接し方のアドバイスをもらう必要があります。

もし、自閉症の人に会ったら、穏やかに、短く具体的な言葉で話して下さい。身ぶりや文字、物など、目で見てわかりやすいものがあると、情報が伝わりやすいです。すぐに友だちになろうとか、集団に入れてあげようと思わなくてもいいです。自閉症の人の中には人なつこい人もいれば、突然関わられるのが苦手な人もいます。初対面ではそっと近づき穏やかな声かけをお願いします。

自閉症の人たちは、正直でまじめです。本人に合った場を選べば、とてもよい働き手になることも多いです。本人たちも働いて家族や地域社会に認められることを望んでいます。現在は保育や義務教育の場での支援は比較的進んできましたが、高等教育や就労、成人期の自立生活についての支援が今後の課題になっています。

どうか、これからも暖かい理解と支援をお願いします。